

コンビニエンスストア初！

2018 年 10 月 12 日

セブン-イレブン・ジャパンが 『PRIDE 指標 2018』においてゴールド認定 LGBT などセクシュアルマイノリティに関する取り組みを評価

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 古屋 一樹）は、任意団体「work with Pride」が策定した、企業・団体等における LGBT 等のセクシュアルマイノリティに関する取り組みへの評価指標である『PRIDE 指標 2018』にて、最高評価のゴールドに認定をされました。なお、コンビニエンスストアでは『PRIDE 指標』においてゴールド認定を受けるのは初めてとなります。

今後もセブン-イレブン・ジャパンでは、多様な人材が活躍できる企業風土づくりを推進してまいります。

※「work with Pride」および『Pride 指標 2018』については、以下 URL をご確認ください。
(<http://workwithpride.jp/pride-i/>)



杉山執行役員が表彰式に登壇



【セブン-イレブン・ジャパンの LGBT への理解促進に関する主な取り組み】

■ **社員行動規範への明示**

社員の行動基準となる考え方をまとめた「社員行動規範」において、2017 年 10 月の改定時に、LGBT に対しての記述を新たに盛りこみました。

■ **「東京レインボープライド 2018*1」への出展**

5 月開催の「東京レインボープライド 2018*1」に初出展し、展示ブースにて「アライ*2nanaco カード」をイベント限定で発行するなど社内外への啓発活動にも取り組んでおります。



※1 「東京レインボープライド」は、性的指向や性自認のいかに関わらず、差別や偏見にさらされることなく、より自分らしく、各個人が幸せを追求していくことができる社会の実現を目指すイベントの総称。

※2 「アライ」とは、英語で「同盟、支援」を意味する ally が語源で、LGBT の当事者ではない LGBT に代表されるセクシュアルマイノリティを理解し支援するという考え方、あるいはそうした立場を明確にしている人々を指す言葉。

以 上